

令和5年7月13日

保護者 様

長崎市教育委員会
長崎市立鳴見台小学校
校長 古本 龍夫

夏休みの学習帳「あじさいノート」の活用について（お知らせ）

盛夏の候、保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から本校の教育に対しまして、ご理解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今年も、長崎市教育委員会発行の夏休みの学習帳「あじさいノート」を配布します。「あじさいノート」に取り組むことで身に付けてほしいものは次の三つです。

○家庭生活や地域社会の中で、基本的な生活習慣・学習習慣の態度を身に付ける。

○ふるさとを知ること、郷土を愛する心や人権を尊重する心を養う。

○身近な生活の中で、自分で考え学ぶ体験の機会を増やす。

これらは、普段の学校生活ではなかなか育みにくいものです。「あじさいノート」には、夏休みだからこそできる観察や研究の他、様々な本や文化に親しみ、人権や平和の大切さを通して家族や地域・郷土を愛する心を培うなど、多様な学習活動についての参考例などを盛り込んでいます。

また、『健康・安全』『運動』『図書』『音楽』『自由研究』『図工』領域については、市教育委員会のホームページ「あじさいワールド」(<http://www.nagasaki-city.ed.jp/>)にデータとして掲載するとともに、子どもたちの学習者用パソコンでも見るできるようになっています。

なお、データ活用にあたっては、以下の点にご留意ください。

○ 音楽領域については、著作権の関係上、令和5年7月1日より9月30日までの期間限定での掲載としています。

○ 学習者用パソコンでデータを見ることのできるため、印刷を行う必要はありません。

保護者の皆様には、子どもたちと一緒に本冊子及びデータ化された「あじさいノート」に目を通し、計画を立てたり、読書や自由研究などについて話し合ったりしていただければと思います。

学校でも、夏休みの宿題（ドリル）を併せて用意します。学校の宿題で1学期に学習した基礎・基本を定着させ、「あじさいノート」で自主的、体験的な学びを伸ばし、子どもたちが未来に向かって生きる力を蓄える夏休みとなることを願っています。

保護者の皆様には、趣旨をご理解のうえ、「あじさいノート」の活用についてご協力くださいますよう、お願いいたします。